



スポーツの秋から「文化・実りの秋」へ



早いもので、9月の最終日を迎えました。ちょうど年度の折り返し地点といったところでしょうか。猛暑のなかスタートした2学期でしたが、いつの間にか田の畦には彼岸花が咲き、アキアカネが飛び交い、庭先の柿の実や栗が収穫の時を迎えようとしています。

体育祭の練習期間中、毎日グラウンドから聞こえていたダンス音楽が、最近は合唱の歌声や軽快なピアノ演奏に変わり、心を楽ませしてくれます。特に3年生フロアから流れてくる4部合唱「ハレルヤ」のハーモニーは、大人の声に近づいた3年生ならではの美しさで、仕上がりがとても楽しみです。

3年生は10月16日(木)に開催される「但馬中学校連合音楽会」に出場し、学年合唱を2曲披露します。当日は、四部合唱「ハレルヤ」とモーツァルト「パパパの二重唱」(オペラ魔笛より)を歌います。駐車車や座席に限りはございますが、保護者・地域の皆様にも鑑賞していただくことができますので、ご都合が合うようでしたら香住文化会館で子ども達の美しい歌声を聞いてやってください。

また、11月6日(木)には、YBファブで合唱コンクール&記念演奏会を開催します。各学級が心を一つに合唱を披露しますので、どうぞご来場ください。今回の記念演奏会に参加してくださる3名のうち2名は、本校の保護者でもあり音楽家のお二人です。どんな演奏会になるのか、とても楽しみです。子ども達や先生が輝くのはもちろんのこと、保護者や地域の皆さんも輝く学校、そんな学校を創り上げていくことがコミュニティ・スクールの第一目標です。(詳しい案内文書は、後日配布します。)



PTAの会員の皆さんと一緒に汗を流す中学生

お金では買えない貴重な体験をさせていただいています!



第1回PTA資源リサイクル回収 9月28日(日)



☆回収場所となった中学校でも、伊佐のライスセンターでも、資源の運搬に精を出す中学生の姿が見られました。SDGsを实践する場でもあります。

高柳小学校区運動会

資源リサイクル回収日が高柳地区の運動会と重なったため、9月26日(金)の放課後に中学校のリサイクル資源を運び出してくれた高柳小校区の子ども達。この日の頑張りも素晴らしかったのですが、28日(日)の地区運動会当日も、「選手として種目に出場したり、大会運営をサポートしたりと大活躍であった」と、地域の方から褒めていただきました。地域の一員として活躍できる、誇らしい子ども達です。





“川柳”で振り返る「体育祭」 3年生編

9月20日(土)は、爽やかな秋風が吹く体育祭日和の一日でした。練習開始から本番までの8日間は、練習を重ねるごとに上達するダンスの動きや、ブロック会議のたびに強まるチームワークに感心させられる毎日でした。そして体育祭当日。応援に駆けつけて下さった皆さんに、躍動する選手の姿や個々の役割を全うする中学生の姿を見ていただくことができました。温かい声援を送って下さった保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。

○つなひきで 風に吹かれて
耐久戦(齋藤 美那)



○大縄で 歓喜の瞬間
砕け散る(田上 潤)



○背を向けて 涙隠した
解団式(江口 東吾)



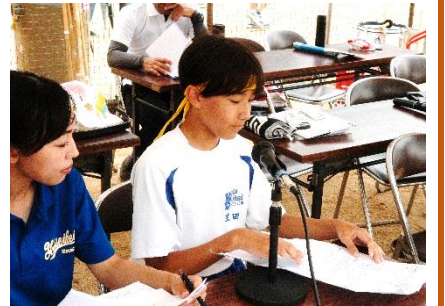
○ナゲホイで 渾身のチェッコリ
披露した(濱 克嘉)



○まちがえて こっそりごまかす
ダンス技(井上 彩愛)



○実況中 セリフの紙など
いらねえぜ(田畑 賀子)



○体育祭 校庭に咲く 笑顔の花(辻井 結菜)

○3年間 黄帯巻いて やり抜いた(安原 里咲)



「薬物乱用防止教室」(2年) 9月26日(金)

養父保護区保護司会と養父市市民生活部人権・協働課にお世話になり、「薬物乱用防止教室」を開催しました。大麻・コカイン・MDMAといった違法薬物だけでなく、ゲートウェイドラッグ(依存への入り口となる薬物)や、市販薬等の過剰摂取(オーバードーズ)の危険性について学習しました。兵庫県薬剤師会の高尾一人さんは、身近にある食品やスタミナドリンク、サプリメントに潜む危険性についても解説して下さいました。脳や心に悪影響を及ぼす「薬物」は、ごく身近な所にも存在していることを実感した授業でした。

